

星空舞の収穫適期は・・・ 出穂後の有効積算気温を目安に！

「星空舞」
収穫適期

標高区分	出穂後有効積算気温	出穂後日数	青籾率	籾水分
0～300m未満	620～770℃・日	39～50日	10%未満	19～22%
300m以上	510～620℃・日	41～55日	12%未満	23～24%

※ 出穂後有効積算気温：出穂日から刈取日までの平均気温-10℃の積算値



まだ早いと

適期だと

遅れると

等級
いいけど・・・
くず米多い

くず米少ない
等級もよい
目指せ一等！

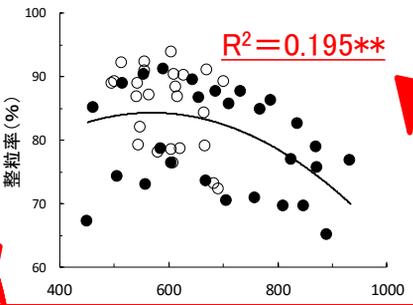
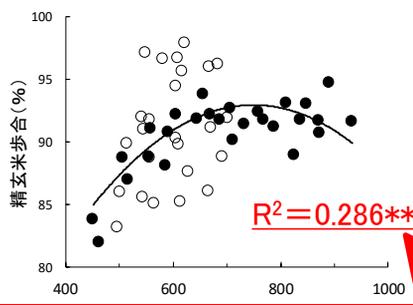
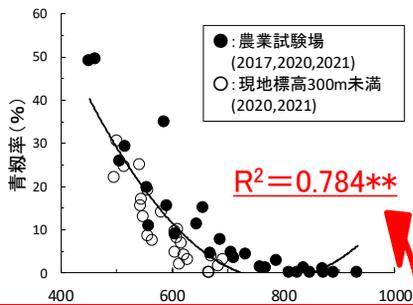
くず米
少ないけど・・・
等級悪い



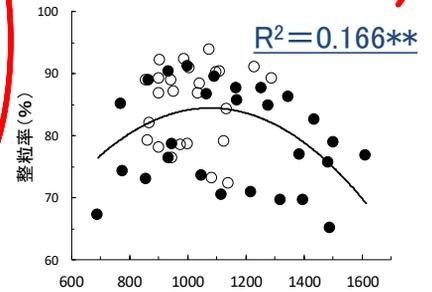
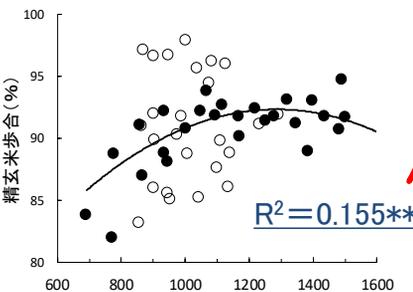
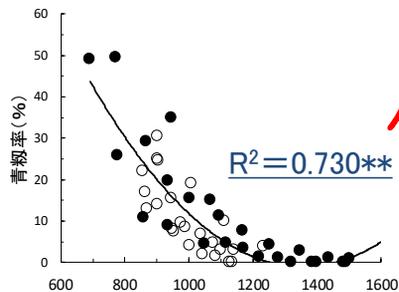
青籾率・精玄米歩合・整粒率と気温の関係

曲線の当てはまりが良いほど高い値となるR²（決定係数）を上下のグラフで比較すると

有効積算気温



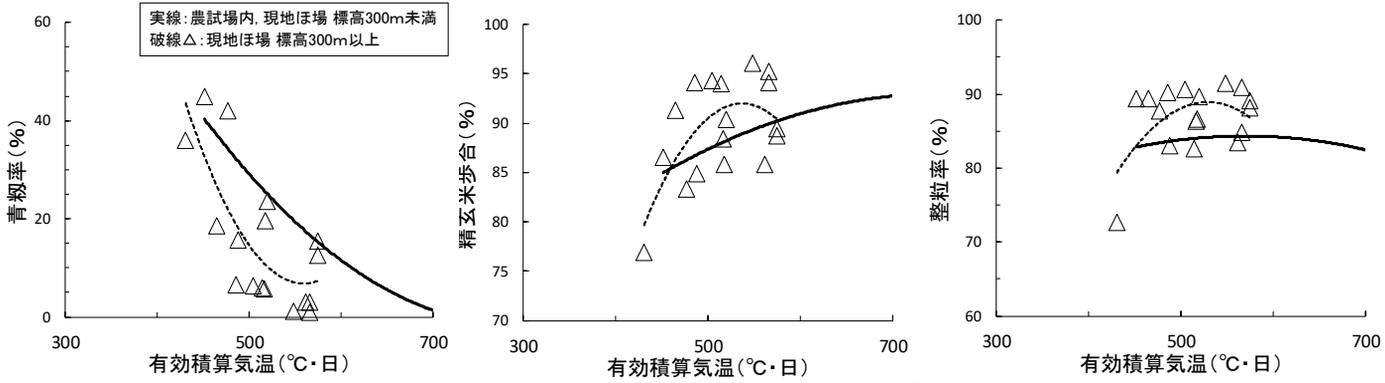
積算気温



わかった!!

青籾率・精玄米歩合・整粒率は気象の異なる年次間でも
気温と密接な関係にあり、有効積算気温で強い関係である

有効積算気温と標高の関係



わかった!!
有効積算気温では標高により特徴が異なり...
標高300m以上では、300m未満より、低い有効積算気温で
・青糲率の減少 ・精玄米歩合の上昇 がみられた

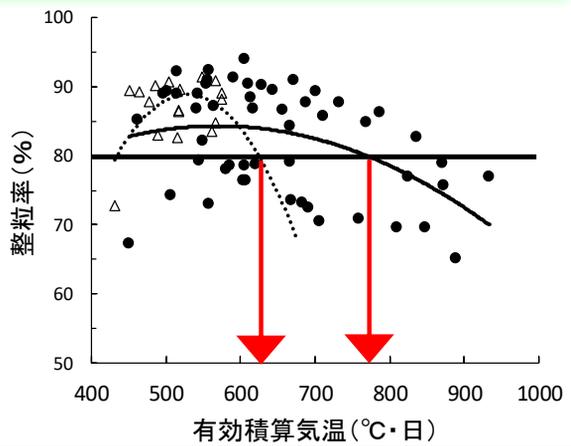
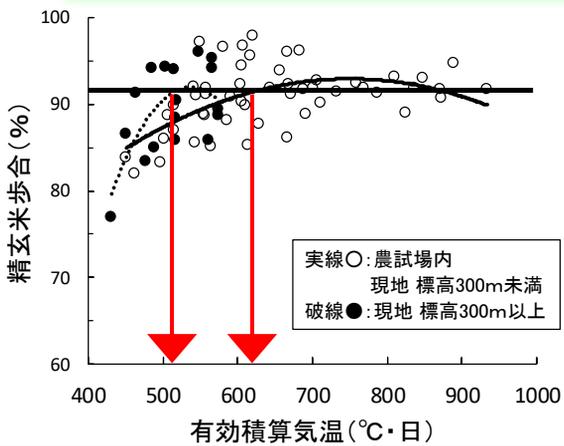
標高300mを区切りとして標高別に適期を設定

標高別の収穫適期の設定

適期の開始時期：精玄米歩合92%

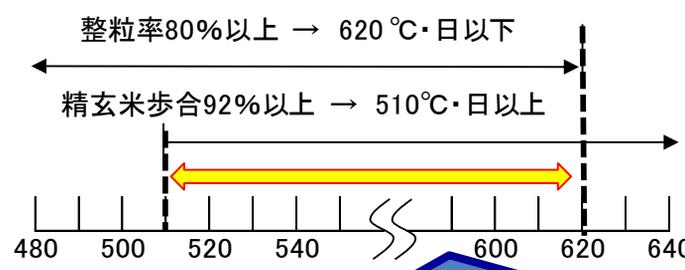
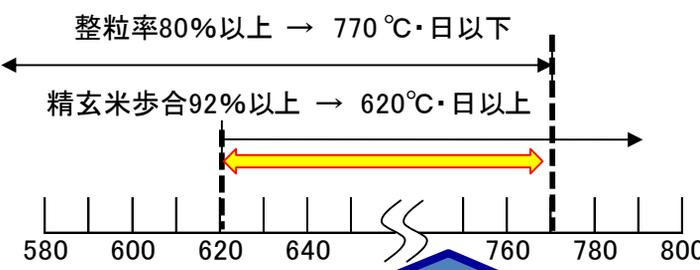
適期の終了時期：整粒率80%

精玄米歩合92%・整粒率80%は、令和3年度の「星空舞」生育指標と同じ



標高300m未満

標高300m以上



収穫適期：620～770°C・日
青糲率：10%以下

収穫適期：510～620°C・日
青糲率：12%以下